

青 雲

ひえなえ せいきち
— 稗苗 清吉とともに —

県議会ニュース

第13号

平成13年10月1日

発行所

ひえなえ清吉事務所

0765-33-9880

合併論議の行き先は？

稗苗議員 県の対応ただす

9月議会

まず、市町村合併について伺いたい。

①県は今年3月、市町村合併支援要綱を策定した。市町村への説明・指導・協議はどうなっているか。

②市町村の対応はメリット・デメリットの研究にとどまっている。合併へ具体的な動きにつながる見通しありや。

③具体的な合併協議へ誘導する県の財政措置の内容は？

④広域圏をまたいだり、県域をまたぐ合併はどうか。

⑤市町村合併が進んだ場合、県の役割はどうなる？

合併協議会 へ前進期待〈県〉

県の答弁は次の通り。

①県から市町村への講師派遣も4、9月で22件となり、議会でも検討気運がある。

②研究の中間報告を出す動きもあり、合併協議会の設

魚津をどうする 皆さん、声を あげようよ！

新川地区でも2市3町が合併研究会を立ちあげているが合併協議会の設立の見通しは立っていない。

現在、新川広域圏事務組合でゴミ処理などで協調しているが、介護保険では、魚津が他市町と別の道を歩んだ。

万一、黒部市と入善・朝日・宇奈月が合併して、魚津が取り残されるとしたら、大変なことにならないか。

魚津は人口5万弱で、自

置につながる地域も出てこよう。

③県まちづくり総合支援事業として助成してきたが、任意の合併協議会を対象に支援制度を創設した。

④広域圏や県域をまたぐ合併もあると考えている。

⑤市町村を包括する広域事務、連絡調整を担う県の役割は今後も基本的に変らない。

治体として独立してやっつけられないことはない。それに、「これで、いいわか」という安易な気持でなく、はっきりした将来ビジョンが必要だ。

最近是一片貝ダム・新幹線・洗足・労災と、魚津市の行政は対症療法に明け暮られていて地盤沈下が激しい。

私は合併万能論者ではないが、真剣に合併の賛成論、反対論をたたかわせて、将来の展望を開くべきだと痛感している。皆さん、一人ひとりの声をあげましょう。

(稗苗清吉・談)

難問どつどつでも同時多発



一般質問に立つ稗苗議員＝9月17日、県議場

2面 一般質問(つづき)
4面 県政報告・研修会

コメ消費拡大策講ぜよ

米の一人当たり消費は昭和37年度11.8kgだったのが、昨年度は半分の62.5kgにまで下がっている。米余りで価格の低下、減反強化で富山の農家の心境も揺れている。

とやま米の消費拡大に取り組んでいるか。

とやま米ふれあい事業を新設したい

【答弁】 従来から米まつりの開

催や学校給食良質米普及事業への助成を行ってきた。

緊急雇用対策すすめよ

長引く不況は本県のものづくり産業の雇用に大きな影響を与え、ハローワークでのミスマッチは高齢者に多い。

県内の雇用情勢への認識と解雇を余儀なくされている事

今回新たに、おにぎりづくり体験や「とやま米ファンクラブ」結成など「おいしいとやま米ふれあい事業」を実施したい。

緊急雇用支援アドバイザーも

【答弁】 「新規・成長分野雇

用創出」「緊急雇用創出」の両特別奨励金の支給で再就職の促進に努める。

富山空港に日航の参入を

富山空港における冬季の降雪などによる欠航を解消するため、どう取り組むのか。

富山空港は全日空の独占だが、日本航空の参入を許すダブルトラック化に向け、早急な方針決定と、積極的な誘致活動を展開せよ。

複数社の乗り入れてサービス向上が期待でき、観光面での効果も大きい。

ダブルトラック化問題多く困難だ

【答弁】 ダブルトラックで、

全日空とは別のJAL専用の空港設備が必要だし、騒音問題で地元の理解も必要だ。利用の多い朝夕にダイヤが集中し、日中の観光客用の便がなくなる恐れもある。

労災病院の存続に県も協力して欲しい

魚津市内にある富山労災病院は昭和33年開設以来、ダム建設に伴う労働災害など、北陸唯一の労災病院として労災医療をはじめ勤労者医療の中心的役割を担ってきました。更に現在では救急医療や高度医療などを提供する地域の中核病院として総合的な機能を有し、地域住民の暮らしを守る上で重要な役割を果たしています。

しかしながら国の特殊法人見直しの中で研究機能を有する中核的病院や労災特有疾患を扱う専門病院以外の病院の廃止、民営化の方針が公表されました。

魚津市唯一の公的病院としての富山労災病院の存続について魚津市、市議会、医療団体や産業界の声を集めて事業団への陳情を行っているところであります。県としてもこの際富山労災病院の存続に、大きな支援をお願いしたい。

〈県も答弁の中で、善処を約束〉

野上参議からメッセージ

力いっぱい働く決意です



このたびの参議院選挙に際しましては、皆様方の格

別のご支援とご理解を賜り初当選させていただくことが出来ました。心より深く感謝申し上げます。

これからも初心を忘れることなく、熱い思いを胸に新しい日本の創造と富山県の限らない発展を目指し、全エネルギーを注いで、力いっぱい働く決意でございます。

なにとぞ、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

高校再編は県民の意見で

少子化の進行による県立高校の再編は公私比率や普職比率など多くの課題があり、県民の意見をふまえた検討が必要だ。すでに衛生看護科は県で1校に限定されている。

衛生1校集中は制度改正のため

【答弁】 県立高校将来構想検討会の中間報告をもとに広く県民の意見を聞く。衛生看護科集中は国の制度改正で教育時間引上げに伴う措置だ。

選対本部長として 野上氏当選に尽力

7月の参院選富山選挙区で魚津市の選挙対策本部長として、全体を指揮した。

野上氏の若さと長岡昭男後援会長を中心とした若い行動力、小泉首相の人気も手伝い見事な票で当選。お世話になった皆様に心より感謝、感謝。

第2選挙区定期 大会に古賀誠氏



衆院第2選挙区定期大会が7月1日、婦中町で。党本部から古賀誠前幹事長らが来賓に。魚津市から80人の党員が参加した。

終了後は古賀氏を囲み、これからの道路行政などを陳情懇談。宮腰代議士も交えて、感動ある話し合いの場に。

県議会農業議員連盟の一員として9月4日、全農研修セミナーに参加。専業農業者を目指す若者が身近にいることを忘れてはならないと自覚した



魚津まつりのフィナーレは蝶六街流し。審査に当たったが、どのチームも見事で悩んだくらい。元気都市魚津はまだ健在だと実感



東奔西走

清吉の夏



県議会建設常任委員として8月1日、黒部川河口からヘリで上流部へ。急峻、樹木すくなく、角石もガラガラ崩れている。治山の必要性を痛感



8月28日は黒部ルート見学会。樺平でトロッコに乗り替え、地下式の黒四へ。室堂経由で帰る。ルート開放、世界遺産登録にむけ努力したい

滑川高が出場 甲子園で応援

滑川高が甲子園へ。魚津市出身選手は3人も。県議会野球クラブの一員として、8月12日、応援バスに乗る。アルプス内外野を埋めつくれた大応援団。さわやかな感動を肌で感じた。



富士演習場で 自衛隊を見学

8月31日、自衛隊議員連盟の一行と富士演習場へ。あいにくの雨空で少し遅れたが、全演目を見学できた。

1万人を超える見学者があり、自衛隊員のきびきびした行動に接することができた。

主な稗苗県議日程

<7月>

- 2日 バイパス促進同盟会
沢崎義敬氏議長祝賀会
- 3日 深川病院竣工披露
- 6日 国土交通省陳情
- 10日 新川地域推進協議会
- 19日 にかわ政経懇話会
- 29日 参院選投票

<8月>

- 3日 金山谷陳情(魚津土木)
- 5日 鹿熊安正議員に感謝の集い
- 6日 市町村合併講演会
- 24日 魚津市老人福祉大会
- 27日 県実業団&市長杯相撲大会
- 29日 新川地域推進協議会へ要望
- 30日 早月川長大橋建設促進協

<9月>

- 6日 J.C定時総会
- 7日 市長村合併ゼミナール
- 20日 にかわ政経懇話会
- 25日 上市町長・町議選告示
- 26日 野上議員激励ツアー
- 28日 第2選挙区時局講演会
- 29日 魚津会との意見交換会

<10月の予定は>

- 3日 宇奈月ダム竣工式
- 7日 松倉ほか区民運動会
- 9日 入善町長・町議選告示
- 10日 建設常任委員会(高知)
- 14日 入善町投票

稗苗県議への連絡

事務局 TEL 33-9880
FAX 33-9881
議員宅 TEL 33-9534
FAX 33-9458

Eメール hienae@cronos.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.nukk.co.jp/~hienae/>

編集後記

国際テロで景気の後退が加速。早く事態が収拾されるよう祈りたいものです。
わが稗苗は、いよいよ元気。秋の区民運動会で皆さんに会えるのを楽しみにしています。

(S)

県政報告会

県の市町村課長招き研修

(講演要旨) 行政課題が広域化・多様化・高度化する中で地

方分権が進展しているが、少子高齢化と財政悪化の中で、



青雲会・稗苗清吉後援会の第3回県政報告会・研修会は植出耕一市町村課長への質問で盛り上がったところで、懇親会に移った=8月24日、東京第一ホテル魚津



市町村は対応に苦慮している。これを財政改革で乗り切ろうにも限界があり、市町村合併が最善の選択だ。市町村は住民への行政サービス提供機関で、効率的な体

制を整備すべき。それで財政的余裕が生まれれば地域の伝統・文化も守られていく。合併特例法では平成17年3月末まで合併すれば、財政支援措置が用意されている。合併の是非は皆さんが決めになることだが、情報提供義務は私らにあると思う。

白倉小で第4回バーベキュー大会
松倉地区民と稗苗後援会が休校中の白倉小でバーベキュー大会を開いた。
青年たちや女性部の手作り料理で交流を深めた。宮腰代議員も来場された。

7月5日総勢72名でにぎわう
第3回ゴルフ大会は魚津国際カントリーで総勢72名の参加をいただき、支援企業から多くの賞品の協賛を得、盛大に開催。終了後は呑龍で表彰式に懇親会と、交流を深めた。成績は次の通り。
①窪田伸朗②北村雄治③慶野耕一④稗苗清吉⑤安藤隆博⑥松永喜一⑦高松寛⑧稗苗清志⑨島澤昌男⑩本元幸俊